



**VIII 聴覚障害者相談**

保健福祉圏		横須賀・三浦				
市町村名		横須賀市	鎌倉市	逗子市	三浦市	葉山町
質問及び回答選択肢等	回答欄	回答欄	回答欄	回答欄	回答欄	回答欄
問Ⅶ-1	平成29年度に、障害福祉担当課に、聴覚障害児・者からの相談がありましたか。					
	1 あった	○	○	○	○	○
	2 なかった					
問Ⅶ-2	どんな相談が、何件ありましたか。それぞれの回答欄に延件数を記載してください。分類をしていない場合は、その他の延件数を記載してください。					
	1 生活全般に関する事			150件	○	
	2 仕事に関する事			2件		
	3 福祉制度・派遣に関する事			436件	○	
	4 対人関係に関する事				○	
	5 法律に関する事					
	6 コミュニケーションに関する事					
	7 家族関係に関する事					
	8 通知文等(日本語)の確認			20件	○	
	9 補聴器や福祉機器に関する事			48件	○	
	10 手話、読話などの学習に関する事					
	11 電話通訳		12件	75件	5件	
	12 その他	622件	99件	分類をしていない件数: 355件 窓口対応の中で、カウントしていない件数もあるため、相談の総数は不明。	それぞれ一人の方が色々な相談をされているので件数は不明	56件。設置通訳時間以外の相談件数については把握していない。
問Ⅶ-3	相談を、主に担当したのは誰ですか。					
	1 ケースワーカー		○	○		
	2 設置手話通訳者	○	○		○	○
	3 身体障害者相談員					
	4 事務担当者		○			○
	5 その他					
問Ⅶ-4	聴覚障害者の相談を受ける上で、どんなことに苦労しましたか。(複数回答)					
	1 コミュニケーション		○		○	○
	2 本人の意思確認	○		○	○	○
	3 相談内容の整理	○		○	○	○
	4 家族からの意見聴取				○	
	5 その他					
	6 特に、苦労したことはない			○設置通訳がいることでスムーズにコミュニケーションが取れ、相談内容や意思の確認が取れ、必要な部署に繋がれる		
問Ⅶ-5	聴覚障害者の相談について、課内でのケース会議を行いましたか。					
	1 実施した				○	○
	2 実施していない	○	○	○	○	○
	3 その他					
問Ⅶ-6	課内でのケース会議を行っていない理由は何ですか。					
	1 必要ないから		○		○	○
	2 時間が取れない					
	3 その他	会議ではなく、個別に相談をしている。		必要な部署に繋がること等で解決されている		
問Ⅶ-7	相談内容によっては、他機関との連携会議を持ちましたか。					
	1 他機関との連携会議を行った				○	
	2 連携会議は行っていない	○	○	○直接繋がることで解決されている		○
	3 その他					
問Ⅶ-8	聴覚障害と、他の障害を持った重複障害の方の相談はありましたか。					
	1 あった	○	○	○	○	○
	2 なかった			○		
問Ⅶ-9	聴覚障害と、他の障害を持った重複障害の方の相談について、「他の機関」					
	1 行ったことがある	○		○	○	○
	2 行ったことがない			○		○
問Ⅶ-10	「他の機関等との連携」で、どんな連携を取りましたか。(複数回答)					
	1 他の機関とケース会議を実施し、対応を検討した	○			○	
	2 他の機関を紹介して、対応を依頼した	○			○	
	3 他の機関と市町村で役割分担を行い、対応した	○			○	
	4 他の機関と情報交換を行った	○				
	5 その他					
問Ⅶ-11	「他の機関等と連携」を行わなかったのは、どうしてですか。(複数回答)					
	1 庁内で十分な対応ができた		○	○		
	2 連携する機関等が分からなかった					
	3 連携する必要性を感じなかった					○
	4 その他					
問Ⅶ-12	高齢聴覚障害者の方の相談はありましたか。					
	1 あった	○	○	○	○	○
	2 なかった					○
問Ⅶ-13	高齢聴覚障害者の方の相談で、どんな相談がありましたか。(複数回答)					
	1 1人暮らしへのアドバイス	○		○		
	2 住環境の改善			○	○	
	3 食生活の改善			○	○	
	4 体調管理等	○		○		
	5 家族介護					
	6 施設入所		○		○	
	7 その他			高齢介護課との連携	補装具の申請	
問Ⅶ-14	中途失聴・難聴の方からの相談はありましたか。					
	1 あった	○	○	○	○	○
	2 なかった					
問Ⅶ-15	中途失聴・難聴の方からどんな相談がありましたか。(複数回答)					
	1 身体障害者手帳の取得等の福祉制度の利用		○	○	○	○
	2 補聴器・人工内耳		○		○	○
	3 病院等の紹介					
	4 手話、読話等のコミュニケーションの学習			○		
	5 中途失聴・難聴者の集まり、グループ	○				
	6 要約筆記者の派遣	○	○	○		
	7 その他					
問Ⅶ-16	聴覚障害児(保護者を含む)からの相談はありましたか。					
	1 あった	○	○	○	○	○
	2 なかった					
問Ⅶ-17	聴覚障害児(保護者を含む)から、どんな相談がありましたか。(複数回答)					
	1 身体障害者手帳の取得等の福祉制度の利用		○	○		○
	2 補聴器の購入に関する事		○	○		○
	(1)補装具の支給	○	○	○		○
	(2)軽度・中等度難聴児への補聴器購入補助		○	○	○	○

150  
2  
436  
  
20  
48  
92  
1132

	3 その他				・聴覚障がい児の学校生活について、 ・子育ての情報について、 ・母親教室などへの派遣制度利用について		
問Ⅶ-18	聴覚障害児者の相談をとおして、神奈川県聴覚障害者福祉センターから						
	1 相談員の派遣による課題検討会議の実施						○
	2 他の市町村との協働によるケース会議の実施						
	3 情報共有のためのネットワーク			○	○	○	
	4 聴覚障害者相談の資質向上のための研修	○		○	○		
	5 定期的な地域での聴覚障害者相談の実施			○			○
	6 その他						

**VII 聴覚障害者相談**

保健福祉圏		湘南東部		
市町村名		藤沢市	茅ヶ崎市	寒川町
質問及び回答選択肢等	回答欄	回答欄	回答欄	回答欄
問Ⅷ-1	平成29年度に、障害福祉担当課に、聴覚障害児・者からの相談がありましたか。			
	1 あった	○	○	○
	2 なかった			
問Ⅷ-2	どんな相談が、何件ありましたか。それぞれの回答欄に延件数を記載してください。分類をしていない場合は、その他の延件数を記載してください。			
	1 生活全般に関する事			17件
	2 仕事に関する事			3件
	3 福祉制度・派遣に関する事			21件
	4 対人関係に関する事			3件
	5 法律に関する事			18件
	6 コミュニケーションに関する事			
	7 家族関係に関する事			9件
	8 通知文等(日本語)の確認			21件
	9 補聴器や福祉機器に関する事			2件
	10 手話、読話などの学習に関する事			
	11 電話通訳			164件
	12 その他	772件	689件(相談総数)	18件
問Ⅷ-3	相談を、主に担当したのは誰ですか。			
	1 ケースワーカー			
	2 設置手話通訳者	○	○	○
	3 身体障害者相談員			
	4 事務担当者			
	5 その他			他の部署でも相談等対応しているため
問Ⅷ-4	聴覚障害者の相談を受ける上で、どんなことに苦労しましたか。(複数回答)			
	1 コミュニケーション	○		
	2 本人の意思確認	○		○
	3 相談内容の整理	○	○	○
	4 家族からの意見聴取	○		
	5 その他			
	6 特に、苦労したことはない			
問Ⅷ-5	聴覚障害者の相談について、課内でのケース会議を行いましたか。			
	1 実施した	○		
	2 実施していない		○	○
	3 その他			
問Ⅷ-6	課内でのケース会議を行っていない理由は何ですか。			
	1 必要ないから			
	2 時間が取れない			
	3 その他		個別に相談を行い、必要に応じて担当部署へつないでいる。	他の部署でも相談等対応しているため
問Ⅷ-7	相談内容によっては、他機関との連携会議を持ちましたか。			
	1 他機関との連携会議を行った	○		○
	2 連携会議は行っていない		○	
	3 その他			
問Ⅷ-8	聴覚障害と、他の障害を持った重複障害の方の相談はありましたか。			
	1 あった	○		○
	2 なかった		○	
問Ⅷ-9	聴覚障害と、他の障害を持った重複障害の方の相談について、「他の機関			
	1 行ったことがある	○		○
	2 行ったことがない			
問Ⅷ-10	「他の機関等との連携」で、どんな連携を取りましたか。(複数回答)			
	1 他の機関とケース会議を実施し、対応を検討した	○		○
	2 他の機関を紹介して、対応を依頼した			
	3 他の機関と市町村で役割分担を行い、対応した			○
	4 他の機関と情報交換を行った	○		○
	5 その他			
問Ⅷ-11	「他の機関等と連携」を行わなかったのは、どうしてですか。(複数回答)			
	1 庁内で十分な対応ができた			
	2 連携する機関等が分からなかった			
	3 連携するの必要を感じなかった			
	4 その他			
問Ⅷ-12	高齢聴覚障害者の方の相談はありましたか。			
	1 あった	○	○	○
	2 なかった			
問Ⅷ-13	高齢聴覚障害者の方の相談で、どんな相談がありましたか。(複数回答)			
	1 1人暮らしへのアドバイス	○		
	2 住環境の改善	○	○	○
	3 食生活の改善			○
	4 体調管理等	○	○	○
	5 家族介護	○		
	6 施設入所			

17  
3  
21  
3  
18  
9  
21  
2  
164  
1429

	7 その他				金銭関係、介護保険など。
問Ⅷ-14	中途失聴・難聴の方からの相談はありましたか。				
	1 あった		○	○	○
	2 なかった				
問Ⅷ-15	中途失聴・難聴の方からどんな相談がありましたか。(複数回答)				
	1 身体障害者手帳の取得等の福祉制度の利用		○	○	
	2 補聴器、人工内耳		○	○	
	3 病院等の紹介			○	
	4 手話、読話等のコミュニケーションの学習		○	○	
	5 中途失聴・難聴者の集まり、グループ		○	○	
	6 要約筆記者の派遣		○		○
	7 その他				手話サークルなど。
問Ⅷ-16	聴覚障害児(保護者を含む)からの相談はありましたか。				
	1 あった		○	○	○
	2 なかった				
問Ⅷ-17	聴覚障害児(保護者を含む)から、どんな相談がありましたか。(複数回答)				
	1 身体障害者手帳の取得等の福祉制度の利用		○	○	
	2 補聴器の購入に関すること			○	
	(1)補装具の支給		○	○	
	(2)軽度・中等度難聴児への補聴器購入補助		○	○	
	3 その他				生活面など。
問Ⅷ-18	聴覚障害児者の相談をとおして、神奈川県聴覚障害者福祉センターから				
	1 相談員の派遣による課題検討会議の実施		○		○
	2 他の市町村との協働によるケース会議の実施				○
	3 情報共有のためのネットワーク		○		○
	4 聴覚障害者相談の資質向上のための研修		○	○	○
	5 定期的な地域での聴覚障害者相談の実施		○	○	○
	6 その他				

VIII 聴覚障害者相談

保健福祉圏 市町村名		平塚市	秦野市	湘南西部 伊勢原市	大磯町	二宮町
質問及び回答選択肢等	回答欄	回答欄	回答欄	回答欄	回答欄	回答欄
問Ⅶ-1	平成29年度に、障害福祉担当課に、聴覚障害児・者からの相談がありましたか。					
	1 あった	○	○	○	○	○
	2 なかった					
問Ⅶ-2	どんな相談が、何件ありましたか。それぞれの回答欄に延件数を記載してください。分類をしていない場合は、その他の延件数を記載してください。					
	1 生活全般に関する事				○	
	2 仕事に関する事					
	3 福祉制度・派遣に関する事				○	
	4 対人関係に関する事					
	5 法律に関する事					
	6 コミュニケーションに関する事					
	7 家族関係に関する事					
	8 通知文等(日本語)の確認					
	9 補聴器や福祉機器に関する事				8件	
	10 手話、読話などの学習に関する事					
	11 電話通訳					
	12 その他		○未集計	309件		227件
問Ⅶ-3	相談を、主に担当したのは誰ですか。					
	1 ケースワーカー	○	○		○	
	2 設置手話通訳者	○				○
	3 身体障害者相談員			○		
	4 事務担当者	○窓口		○	○	
	5 その他					
問Ⅶ-4	聴覚障害者の相談を受ける上で、どんなことに苦労しましたか。(複数回答)					
	1 コミュニケーション	○		○	○	
	2 本人の意思確認		○	○	○	
	3 相談内容の整理	○	○			○
	4 家族からの意見聴取					
	5 その他					
	6 特に、苦労したことはない					
問Ⅶ-5	聴覚障害者の相談について、課内でのケース会議を行いましたか。					
	1 実施した		○			○
	2 実施していない	○		○		
	3 その他					課内で協議を行っている
問Ⅶ-6	課内でのケース会議を行っていない理由は何ですか。					
	1 必要ないから				○	
	2 時間が取れない					
	3 その他		担当者間の相談			特段問題がないため
問Ⅶ-7	相談内容によっては、他機関との連携会議を持ちましたか。					
	1 他機関との連携会議を行った	○			○	
	2 連携会議は行っていない		○	○		○
	3 その他					
問Ⅶ-8	聴覚障害と、他の障害を持った重複障害の方の相談はありましたか。					
	1 あった		○			
	2 なかった			○	○	○
						○盲ろう者の場合、通訳介助員同行 窓口で対応しているので手続きの他、相談があるかつかめていない。
問Ⅶ-9	聴覚障害と、他の障害を持った重複障害の方の相談について、「他の機関」					
	1 行ったことがある					
	2 行ったことがない		○			
問Ⅶ-10	「他の機関等との連携」で、どんな連携を取りましたか。(複数回答)					
	1 他の機関とケース会議を実施し、対応を検討した					
	2 他の機関を紹介して、対応を依頼した					
	3 他の機関と市町村で役割分担を行い、対応した					
	4 他の機関と情報交換を行った					
	5 その他					
問Ⅶ-11	「他の機関等との連携」を行わなかったのは、どうしてですか。(複数回答)					
	1 庁内で十分な対応ができた			○		
	2 連携する機関等が分からなかった					
	3 連携するの必要を感じなかった					
	4 その他					
問Ⅶ-12	高齢聴覚障害者の方の相談はありましたか。					
	1 あった	○	○	○	○	○
	2 なかった					
問Ⅶ-13	高齢聴覚障害者の相談で、どんな相談がありましたか。(複数回答)					
	1 1人暮らしへのアドバイス					
						○地域包括支援センター、介護の情報提供
	2 住環境の改善				○	
						○介護事業所、業者への連絡
	3 食生活の改善					
						○保健師のアドバイス
	4 体調管理等					
						○保健師のアドバイス
	5 家族介護					
	6 施設入所					○
	7 その他		○			介護保険関係等
問Ⅶ-14	中途失聴・難聴の方からの相談はありましたか。					
	1 あった	○	○	○	○	○
	2 なかった					
問Ⅶ-15	中途失聴・難聴の方からどんな相談がありましたか。(複数回答)					
	1 身体障害者手帳の取得等の福祉制度の利用	○		○		
	2 補聴器、人工内耳	○	○	○		
	3 病院等の紹介	○				
	4 手話、読話等のコミュニケーションの学習	○				
	5 中途失聴・難聴者の集まり、グループ	○				
	6 要約筆記者の派遣	○				
	7 その他					
問Ⅶ-16	聴覚障害児(保護者を含む)からの相談はありましたか。					
	1 あった	○	○	○	○	○
	2 なかった					
問Ⅶ-17	聴覚障害児(保護者を含む)から、どんな相談がありましたか。(複数回答)					
	1 身体障害者手帳の取得等の福祉制度の利用	○窓口で対応		○		
	2 補聴器の購入に関する事					
	(1)補聴具の支給	○窓口で対応	○	○		
	(2)軽度・中等度難聴児への補聴器購入補助	○窓口で対応	○	○	○	

1

8  
1

536

	3 その他						
問Ⅷ-18	聴覚障害児者の相談をとおして、神奈川県聴覚障害者福祉センターから	1 相談員の派遣による課題検討会議の実施					○
	2 他の市町村との協働によるケース会議の実施						
	3 情報共有のためのネットワーク		○	○		○	
	4 聴覚障害者相談の資質向上のための研修						
	5 定期的な地域での聴覚障害者相談の実施		○		○	○	
	6 その他						

Ⅷ 聴覚障害者相談

保健福祉圏 市町村名		県 央						
質問及び回答選択肢等		厚木市	大和市	海老名市	座間市	綾瀬市	愛川町	清川村
回答欄		回答欄	回答欄	回答欄	回答欄	回答欄	回答欄	回答欄
問Ⅷ-1	平成29年度に、障害福祉担当課に、聴覚障害児・者からの相談がありましたか。	○	○	○	○	○	○	○
1	あった							
2	なかった							
問Ⅷ-2	どんな相談が、何件ありましたか。それぞれの回答欄に延件数を記載してください。							
1	生活全般に関する事						2件程度	
2	仕事に関する事		○				2件程度	
3	福祉制度・派遣に関する事		○			○	2件程度	
4	対人関係に関する事		○					
5	法律に関する事		○					
6	コミュニケーションに関する事		○				2件程度	
7	家族関係に関する事		○					
8	通知文等(日本語)の確認		○			○		
9	補聴器や福祉機器に関する事		○			○	2件程度	
10	手話、読話などの学習に関する事		○				2件程度	
11	電話通訳		○		55件			
12	その他	749件	設置通訳者が受付けた件数は延424件ですが、課の窓口でケースワーカーや事務職員が直接対応した件数は把握していません。	1,694件	489件		個別の相談件数は把握していない	
問Ⅷ-3	相談を、主に担当したのは誰ですか。							
1	ケースワーカー		○		○		○	
2	設置手話通訳者	○	○	○				
3	身体障害者相談員					○		
4	事務担当者		○			○	○	
5	その他							
問Ⅷ-4	聴覚障害者の相談を受ける上で、どんなことに苦労しましたか。(複数回答)							
1	コミュニケーション	○	○			○	○	
2	本人の意思確認	○	○	○		○	○	
3	相談内容の整理	○	○	○	○	○	○	
4	家族からの意見聴取		○					
5	その他							
6	特に、苦労したことはない							
問Ⅷ-5	聴覚障害者の相談について、課内でのケース会議を行いましたか。							
1	実施した		○			○	○	
2	実施していない	○	○		○			
3	その他							
問Ⅷ-6	課内でのケース会議を行っていない理由は何ですか。							
1	必要ないから	○						
2	時間が取れない				○			
3	その他	○		他に大きな事業に充てられたケースがなかった				
問Ⅷ-7	相談内容によっては、他機関との連携会議を持ちましたか。							
1	他機関との連携会議を行った		○	○		○		
2	連携会議は行っていない	○	○				○	
3	その他							
問Ⅷ-8	聴覚障害と、他の障害を持った重複障害の方の相談はありましたか。							
1	あった	○				○		
2	なかった		○	○	○		○	
問Ⅷ-9	聴覚障害と、他の障害を持った重複障害の方の相談について、「他の機関」							
1	行ったことがある	○				○		
2	行ったことがない							
問Ⅷ-10	「他の機関等との連携」で、どんな連携を取りましたか。(複数回答)							
1	他の機関とケース会議を実施し、対応を検討した							
2	他の機関を紹介して、対応を依頼した					○		
3	他の機関と市町村で役割分担を行い、対応した							
4	他の機関と情報交換を行った					○		
5	その他							
問Ⅷ-11	「他の機関等と連携」を行わなかったのは、どうしてですか。(複数回答)							
1	庁内で十分な対応ができた	○						
2	連携する機関等が分からなかった							
3	連携するの必要を感じなかった							
4	その他							
問Ⅷ-12	高齢聴覚障害者の方の相談はありましたか。							
1	あった	○	○	○	○	○	○	
2	なかった							○
問Ⅷ-13	高齢聴覚障害者の相談で、どんな相談がありましたか。(複数回答)							
1	1人暮らしへのアドバイス	○		○	○			
2	住環境の改善	○	○			○		
3	食生活の改善					○		
4	体調管理等	○		○	○			
5	家族介護			○				
6	施設入所			○				
7	その他							
問Ⅷ-14	中途失聴・難聴の方からの相談はありましたか。							
1	あった	○	○		○	○		
2	なかった			○				○
問Ⅷ-15	中途失聴・難聴の方からどんな相談がありましたか。(複数回答)							
1	身体障害者手帳の取得等の福祉制度の利用		○			○		
2	補聴器、人工内耳	○				○		
3	病院等の紹介					○		
4	手話、読話等のコミュニケーションの学習	○						
5	中途失聴・難聴者の集まり、グループ	○						
6	要約筆記者の派遣		○			○		
7	その他							
問Ⅷ-16	聴覚障害児(保護者を含む)からの相談はありましたか。							
1	あった	○	○	○	○	○	○	
2	なかった							○
問Ⅷ-17	聴覚障害児(保護者を含む)から、どんな相談がありましたか。(複数回答)							
1	身体障害者手帳の取得等の福祉制度の利用					○		
2	補聴器の購入に関する事					○		
(1)	補聴器の支給					○		
(2)	軽度・中等度難聴児への補聴器購入補助					○		
3	その他							
問Ⅷ-18	聴覚障害児者の相談をとおして、神奈川県聴覚障害者福祉センターからど							
1	相談員の派遣による課題検討会議の実施			○				
2	他の市町村との協働によるケース会議の実施							
3	情報共有のためのネットワーク	○	○	○	○	○	○	
4	聴覚障害者相談の資質向上のための研修	○						
5	定期的な地域での聴覚障害者相談の実施		○			○		○
6	その他							

2  
2  
2  
2  
2  
2  
2  
55  
3356

VII 聴覚障害者相談

保護福祉司 市町村名	県 西										
	小田原市 回答数	南足柄市 回答数	中井町 回答数	大井町 回答数	松田町 回答数	山北町 回答数	開成町 回答数	箱根町 回答数	喜多町 回答数	湯河原町 回答数	
問Ⅶ-1 平成28年度に、障害福祉担当課に、聴覚障害児・者からの相談がありましたか。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
問Ⅶ-2 どんな相談が、何件ありましたか、それぞれの回答欄に案件数を記入してください。											
1 生活全般に関する事						○件数不明		○			
2 仕事に関する事								○			
3 福祉制度・派遣に関する事		1件			6件				○件数不明		
4 対人関係に関する事											
5 法律に関する事											
6 コミュニケーションに関する事											
7 家族関係に関する事											
8 通知文等(日本語)の確認									○件数不明		
9 補聴器や福祉機器に関する事			1件	10件				○	○件数不明		
10 手話、聴話などの学習に関する事											
11 電話通話											
12 その他	237件							相談件数不明			
問Ⅶ-3 相談を、主に担当したのは誰ですか。											
1 ケースワーカー											
2 設置手話通訳者	○										
3 身体障害者相談員											
4 事務担当者			○	○				○			
5 その他								○(保健師)	○		
問Ⅶ-4 聴覚障害者の相談を受ける上で、どんなことに苦労しましたか。(複数回答)											
1 コミュニケーション								○			
2 本人の意思疎通	○	○			○			○			
3 相談内容の整理	○	○			○			○			
4 家族からの意見聴取	○	○			○			○			
5 その他	○	○			○			○			
6 特に、苦労したことはない									○		
問Ⅶ-5 聴覚障害者の相談について、県内でのケース会議を行いましたか。	○	○									
1 実施した											
2 実施していない											
3 その他											
問Ⅶ-6 県内でのケース会議を行っていない理由は何ですか。											
1 必要ないから								○			
2 時間が取れない								○			
3 その他							必要に応じて実施している				
問Ⅶ-7 相談内容によっては、他機関との連携会議を持ちましたか。	○	○									
1 他機関との連携会議を行った											
2 連携会議は行っていない											
3 その他							必要に応じて実施している				
問Ⅶ-8 聴覚障害者、他の障害を持った重複障害の方の相談はありましたか。	○	○									
1 あった											
2 なかった											
問Ⅶ-9 聴覚障害者、他の障害を持った重複障害の方の相談について、「他の機関」	○	○									
1 行ったことがある											
2 行ったことがない											
問Ⅶ-10 「他の機関等との連携」で、どんな連携を取りましたか。(複数回答)	○	○									
1 他の機関とケース会議を実施し、対応を検討した											
2 他の機関を紹介して、対応を依頼した	○	○									
3 他の機関と市町村で役割分担を行い、対応した	○	○									
4 他の機関と情報交換を行った	○	○									
5 その他	○	○									
問Ⅶ-11 「他の機関等と連携」を行わなかったのは、どうしてですか。(複数回答)											
1 県内で十分な対応ができた											
2 連携する機関等が分からなかった											
3 連携する必要を感じなかった											
4 その他											
問Ⅶ-12 高齢聴覚障害者の方の相談はありましたか。	○	○									
1 あった											
2 なかった											
問Ⅶ-13 高齢聴覚障害者の方の相談で、どんな相談がありましたか。(複数回答)	○	○									
1 入居しへのアドバイス											
2 住環境の改善	○	○									
3 日常生活の改善	○	○									
4 介護管理等	○	○									
5 家族介護	○	○									
6 施設入所	○	○									
7 その他	○	○									
問Ⅶ-14 中遺失聴・聴覚の方からの相談はありましたか。	○	○									
1 あった											
2 なかった											
問Ⅶ-15 中遺失聴・聴覚の方からどんな相談がありましたか。(複数回答)	○	○									
1 身体障害者手帳の取得等の福祉制度の利用											
2 補聴器、人工内耳	○	○									
3 病院等の紹介	○	○									
4 手話、聴話等のコミュニケーションの学習	○	○									
5 中遺失聴・聴覚者の集まり、グループ	○	○									
6 契約筆記者の派遣	○	○									
7 その他	○	○									
問Ⅶ-16 聴覚障害児(保護者を含む)からの相談はありましたか。	○	○									
1 あった											
2 なかった											
問Ⅶ-17 聴覚障害児(保護者を含む)から、どんな相談がありましたか。(複数回答)	○	○									
1 身体障害者手帳の取得等の福祉制度の利用											
2 補聴器の購入に関する事	○	○									
(1) 補聴器の支給	○	○									
(2) 聴覚・中等度聴覚児への補聴器購入補助	○	○									
3 その他	○	○									
問Ⅶ-18 聴覚障害者の相談者として、神奈川県聴覚障害者福祉センターからど	○	○									
1 相談員の派遣による課題検討会議の実施											
2 他の市町村との協働によるケース会議の実施											
3 情報共有のためのネットワーク											
4 聴覚障害者相談の資質向上のための研修	○	○									
5 定期的な地域での聴覚障害者相談の実施	○	○									
6 その他	○	○									

## VIII 聴覚障害者相談

保健福祉圏		全体集計	保健福祉圏				
市町村名			横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西
質問及び回答選択肢等		回答欄					
問Ⅶ-1	平成29年度に、障害福祉担当課に、聴覚障害児・者からの相談がありましたか。						
	1 あった	26	5	3	5	6	7
	2 なかった	4	0	0	0	1	3
問Ⅶ-2	どんな相談が、何件ありましたか。それぞれの回答欄に延件数を記載してください。分類をしていない場合は、その他の延件数を記載してください。						
	1 生活全般に関する事	件数 169	150	17		2	
	2 仕事に関する事	件数 7	2	3		2	
	3 福祉制度・派遣に関する事	件数 466	436	21		2	7
	4 対人関係に関する事	件数 4		3	1		
	5 法律に関する事	件数 18		18			
	6 コミュニケーションに関する事	件数 2				2	
	7 家族関係に関する事	件数 9		9			
	8 通知文等(日本語)の確認	件数 41	20	21			
	9 補聴器や福祉機器に関する事	件数 71	48	2	8	2	11
	10 手話、読話などの学習に関する事	件数 3			1	2	
	11 電話通訳	件数 311	92	164		55	
	12 その他	件数 6,690	1,132	1,429	536	3,356	237
問Ⅶ-3	相談を、主に担当したのは誰ですか。						
	1 ケースワーカー	10	2	0	3	4	1
	2 設置手話通訳者	14	4	3	3	3	1
	3 身体障害者相談員	1	0	0	0	1	0
	4 事務担当者	12	2	0	3	3	4
	5 その他	4	0	1	0	1	2
問Ⅶ-4	聴覚障害者の相談を受ける上で、どんなことに苦労しましたか。(複数回答)						
	1 コミュニケーション	13	3	1	3	4	2
	2 本人の意思確認	20	4	3	3	5	5
	3 相談内容の整理	20	4	3	3	6	4
	4 家族からの意見聴取	5	1	1	0	1	2
	5 その他	1	0	0	0	0	1
	6 特に、苦労したことはない	3	1	0	0	0	2
問Ⅶ-5	聴覚障害者の相談について、課内でのケース会議を行いましたか。						
	1 実施した	7	0	1	1	3	2
	2 実施していない	18	5	2	3	3	5
	3 その他	1	0	0	1	0	0
問Ⅶ-6	課内でのケース会議を行っていない理由は何ですか。						
	1 必要ないから	9	3	0	1	1	4
	2 時間が取れない	2	0	0	0	1	1
	3 その他	9	2	2	2	2	1
問Ⅶ-7	相談内容によっては、他機関との連携会議を持ちましたか。						
	1 他機関との連携会議を行った	8	1	2	2	2	1
	2 連携会議は行っていない	15	4	1	3	4	3
	3 その他	2	0	0	0	0	2
問Ⅶ-8	聴覚障害と、他の障害を持った重複障害の方の相談はありましたか。						
	1 あった	11	4	2	1	2	2
	2 なかった	15	1	1	4	4	5
問Ⅶ-9	聴覚障害と、他の障害を持った重複障害の方の相談について、「他の機関等と連携」を行いましたか。						
	1 行ったことがある	6	2	2	0	1	1
	2 行ったことがない	6	3	0	1	1	1
問Ⅶ-10	「他の機関等との連携」で、どんな連携を取りましたか。(複数回答)						
	1 他の機関とケース会議を実施し、対応を検討した	5	2	2	0	0	1
	2 他の機関を紹介して、対応を依頼した	3	1	0	0	1	1
	3 他の機関と市町村で役割分担を行い、対応した	3	1	1	0	0	1
	4 他の機関と情報交換を行った	5	1	2	0	1	1
	5 その他	1	0	0	0	0	1
問Ⅶ-11	「他の機関等と連携」を行わなかったのは、どうしてですか。(複数回答)						
	1 庁内で十分な対応ができた	5	2	0	1	1	1

	2 連携する機関等が分からなかった		0	0	0	0	0	0
	3 連携する必要を感じなかった		1	1	0	0	0	0
	4 その他		0	0	0	0	0	0
問Ⅷ-12	高齢聴覚障害者の方の相談はありましたか。							
	1 あった		18	4	3	4	5	2
	2 なかった		8	1	0	1	1	5
問Ⅷ-13	高齢聴覚障害者の相談で、どんな相談がありましたか。(複数回答)							
	1 1人暮らしへのアドバイス		8	2	1	1	3	1
	2 住環境の改善		12	2	3	2	3	2
	3 食生活の改善		6	2	1	1	1	1
	4 体調管理等		11	2	3	2	3	1
	5 家族介護		3	0	1	1	1	0
	6 施設入所		4	2	0	1	1	0
	7 その他		7	2	1	2	1	1
問Ⅷ-14	中途失聴・難聴の方からの相談はありましたか。							
	1 あった		20	5	3	3	4	5
	2 なかった		6	0	0	2	2	2
問Ⅷ-15	中途失聴・難聴の方からどんな相談がありましたか。(複数回答)							
	1 身体障害者手帳の取得等の福祉制度の利用		14	4	2	2	3	3
	2 補聴器、人工内耳		15	3	2	3	3	4
	3 病院等の紹介		3	0	1	0	1	1
	4 手話、読話等のコミュニケーションの学習		6	1	2	1	1	1
	5 中途失聴・難聴者の集まり、グループ		5	1	2	0	1	1
	6 要約筆記者の派遣		10	3	2	1	3	1
	7 その他		3	0	1	0	0	2
問Ⅷ-16	聴覚障害児(保護者を含む)からの相談はありましたか。							
	1 あった		18	5	3	4	2	4
	2 なかった		8	0	0	1	4	3
問Ⅷ-17	聴覚障害児(保護者を含む)から、どんな相談がありましたか。(複数回答)							
	1 身体障害者手帳の取得等の福祉制度の利用		10	3	2	2	1	2
	2 補聴器の購入に関すること		2	1	1	0	0	0
	(1)補装具の支給		11	4	2	3	1	1
	(2)軽度・中等度難聴児への補聴器購入補助		15	4	2	4	1	4
	3 その他		5	2	1	0	1	1
問Ⅷ-18	聴覚障害児者の相談をとおして、神奈川県聴覚障害者福祉センターからどんな支援があると良いと思いますか。(複数回答)							
	1 相談員の派遣による課題検討会議の実施		6	0	2	1	1	2
	2 他の市町村との協働によるケース会議の実施		3	1	1	0	0	1
	3 情報共有のためのネットワーク		20	3	2	3	6	6
	4 聴覚障害者相談の資質向上のための研修		10	3	3	0	1	3
	5 定期的な地域での聴覚障害者相談の実施		17	2	3	3	3	6
	6 その他		1	0	0	0	0	1